

■しずだい産学連携メールマガジンVol. 62

2013年2月19日発行 【毎月第3火曜日】

⇒静大イノベーション社会連携推進機構より、お知らせやイベント情報をお届けします。<http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/>からもご覧頂けます。

◆◆◆ 目次 ◆◆◆

1. 「文部科学省大学等産学官連携自立化促進プログラム（機能強化支援型）『特色ある優れた産学官連携活動の推進』 東海iNET事業報告会2013」のご案内
2. 「メディカルイノベーションフォーラム 2013」のご案内
3. 「平成24年度 グローバルイノベーションフォーラム」のご案内

※問合せ先のアドレスは、スパムメール防止のため表記を一部変更しています。メール送信の際は[at]を@に変更してください。

-
1. 「文部科学省大学等産学官連携自立化促進プログラム（機能強化支援型）『特色ある優れた産学官連携活動の推進』 東海iNET事業報告会2013」のご案内

本事業報告会2013では、文部科学省大学技術移転推進室の工藤室長、金沢大学吉國先生をお迎えし、ご講演いただきます。産学官連携の現状とこれからの施策、また、高い評価を得られている地域連携の取り組みについての講演を聞ける貴重な機会となります。ご多忙中とは存じますが、多数の方のご参加を心よりお待ち申して上げております。

日時 2013年2月26日（火） 13：30～17：05
情報交換会 17：20～19：00
場所 ホテルアークリッシュ豊橋 4F ザ・テラスルーム
主催 東海iNET事務局
静岡大学 産学連携支援課
豊橋技術科学大学 研究協力課
参加費 無料（情報交換会：会費3,000円）

【プログラム】

- 講演「産学官連携の現状と今後の展望について（仮）」
文部科学省 産業連携・地域支援課 大学技術移転推進室長 工藤雄之氏
- 成果報告
豊橋技術科学大学 産学連携推進本部 本部長補佐 田中三郎
静岡大学 イノベーション社会連携推進機構 副機構長 木村雅和
- 講演「金沢大学における地域との産学官連携の取り組みと今後の展望等」
金沢大学 先端科学・イノベーション推進機構 吉國信雄氏

申込締切 2013年2月20日（水）
問合せ/申込先 必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください。
・申込代表者氏名、機関名、所属・役職、住所、TEL/FAX、E-mail

アドレス、

- ・参加希望者氏名、所属・役職
情報交換会への出欠の可否

豊橋技術科学大学 産学連携推進本部
TEL 0532-44-6983 FAX 0532-44-6984
E-mail chizai[at]office.tut.ac.jp

2. 「メディカルイノベーションフォーラム 2013」のご案内

メディカルイノベーションフォーラムは、浜松地域における医療分野の製品・技術開発の推進を目的として開催し、今回で第6回目を迎えます。
2012年は、本地域の医工連携から始まった医療機器開発が製品化に到達するなど、具体的な成果も見え始めています。
そこで、本地域から創出されるメディカルイノベーションを世界で通用するブランドに育てていくために、地域としてどう取り組んでいくべきか？について議論するためにフォーラムを開催します。
皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2013年2月22日(金) 14:00~18:15
場所 グランドホテル浜松 2F 孔雀の間
情報交換会(グランドホテル浜松 2F レアンジェ)
主催 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 浜松医工連携研究会
(浜松商工
会議所)
共催 浜松医科大学 静岡大学 豊橋技術科学大学 光産業創成大学院大学
静岡県 浜松市
参加費 無料 (情報交換会: 会費3,000円)

【プログラム】

- 開会挨拶、来賓挨拶ほか 14:00~14:30
- 第一部 基調講演 14:30~15:40
演題 「医療現場と地域企業の連携~世界市場へ向け、挑戦を!!~」
講師 株式会社メトラン
代表取締役 Tran Ngoc Phuc (トラン・ゴック・フック) 氏
- 第二部 パネルディスカッション 15:50~18:10
テーマ「健康医療の地域ブランドをいかにして作るか？」
- 閉会挨拶 光産業創成大学院大学 学長 加藤 義章
- 第三部 情報交換会

詳細 <http://www.hai.or.jp/uploads/calendar/128.pdf>

申込 下記のWebサイト(浜松商工会議所)よりお申込みいただけます。
<http://www.hamamatsu-cci.or.jp/events/show/165>

申込締切 2013年2月15日(金)
問合せ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構
TEL 053-489-8111
<http://www.hai.or.jp/>

3. 「平成24年度 グローバルイノベーションフォーラム」のご案内

グローバルイノベーションフォーラムでは地域企業の技術、製品の海外展開に際し、アジア・欧米市場をはじめとする海外の現状を地域の産学が享受し、地域の産学官の技術、製品のグローバル展開を模索します。

また、地域中小企業が独自の技術をどのように海外展開していくかを産学それぞれの立場からパネルディスカッションを行い、地域企業を取り巻く海外市場の現状、日本の技術が世界で生き残るための方法についての意見交換を行う場となっております。

日時 平成25年3月13日（水）13：30～

会場 オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間

主催 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 静岡大学

入場料

【プログラム】

○開会挨拶（13：30～13：40）

○基調講演（13：40～14：40）

明星大学経済学部 教授 一橋大学 名誉教授 関 満博 氏

テーマ：「新たな東アジアの枠組みの中での中小企業のあり方」

○パネルディスカッション（14：50～16：50）

グローバル展開している中小企業経営者をお迎えし、現在の状況、課題を踏まえ、今後の展開について、基調講演講師とともにディスカッションします。

○情報交換会（17：00～18：30）

講師、パネリストと参加者との情報交換会

参加費 無料（情報交換会：会費3,000円）

申込み 下記のWebサイトよりお申込みいただけます。

<http://www.hai.or.jp/calendar/144.html>

申込締切 2013年3月8日（金）

問合せ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構

TEL 053-489-8111

URL <http://www.hai.or.jp/>

《 みんなのコラム -62- 》

記：農学部 応用生物化学科 教授 原 正和

実績のない若輩が、このようなコラムを執筆させて頂くのは甚だ僭越ですが、静岡大学が中心となる、地域の新産業創出に関わる活動の一端に参画させて頂いていることについて、ご紹介申し上げます。

私は、静岡商工会議所の新産業開発振興機構が推進する、駿河湾地域事業化

プロジェクトに加わり、薬草の生産とその利用拡大を目指した開発研究に取り組んでおります。薬草生産事業化研究は、平成18年から、経済産業省地域新生コンソーシアムの代表者となって以来、鋭意続けております。医療が多元化する中、薬草の生産は、その重要性がますます高まっております。一方、薬草関連業界には、薬事法及び薬局方の規定、特有な流通経路と商習慣があり、新規に参入するには多くの経験と準備が必要です。しかし、これらの“縛り”は、あくまで、ヒトに使うことを前提としたものであり、もし、薬草に、ヒトへの適用以外の、全く新しい機能を発見する事ができれば、その機能を活用した事業展開は大いに開けるでしょう。私は、薬草及びハーブのエキスに、植物のストレス耐性を高める効果を見出し、その有効成分を特定した上、作用メカニズムの一端を解明しました。さらに、この成分とエキスの生産技術を確立し、商工会議所参画企業の方々と共に、地元農業団体のご協力を得ながら実地試験を行い、いくつかの圃場で良好な成果をあげております。再来年度の商品化を目指し、開発を進めております。

私のような世間知らずであっても、企業の方々におかれては、根気よくお付き合い頂き感謝しております。企業の方々とこのやり取りの中で、技術を実用化する過程でのコスト問題、販売戦略など、大学における研究ではほとんど議論されないことを話し合う事があり、大変勉強になります。この感覚は、学術研究の方向性を決定する上で、良い影響を与えるのではないかと期待しております。

* - *

◆メールマガジンに関するお問合せ・配信先変更・担当者変更・
配信中止のご連絡は、[sangakukoho5\[at\]cjr.shizuoka.ac.jp](mailto:sangakukoho5@cjr.shizuoka.ac.jp) まで
お願いします。(↑送付の際は[at]を@に変更してください。)

◆本メールマガジンの商業用の転載はお断りいたします。

発 | 行 | 者 |

国立大学法人静岡大学イノベーション社会連携推進機構
発行責任者：木村雅和
〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1
TEL 053-478-1703
URL <http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/>

* - *

Copyright (c) 2008-2013
Organization for Innovation and Social Collaboration,
Shizuoka University. All rights reserved